平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名　近畿車輛株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　7122　URL　http://www.kinkisharyo.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 櫻井　紘一
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室部長　(氏名) 山本　隆彦　TEL 06-6746-5231

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	18,292	△32.2	2,510	△53.2	2,451	△54.9	1,495	△55.0
23年3月期第2四半期	26,969	△6.0	5,359	16.1	5,440	19.4	3,323	36.7

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　1,365百万円　(△49.9%)　23年3月期第2四半期　2,727百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	21.72	―
23年3月期第2四半期	48.26	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	43,933	33,343	75.9	484.25
23年3月期	45,538	32,322	71.0	469.42

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　33,343百万円　23年3月期　32,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	3.00	―	5.00	8.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△43.0	2,600	△66.4	2,800	△64.8	1,600	△67.4	23.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	69,083,597 株	23年3月期	69,083,597 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	228,551 株	23年3月期	226,913 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	68,856,331 株	23年3月期2Q	68,861,074 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続については実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……Ｐ．２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……Ｐ．２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……Ｐ．２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……Ｐ．３
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……Ｐ．３
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……Ｐ．３
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……Ｐ．３
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……Ｐ．３
（４）追加情報 ……Ｐ．３
３．四半期連結財務諸表 ……Ｐ．４
（１）四半期連結貸借対照表 ……Ｐ．４
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……Ｐ．６
四半期連結損益計算書 ……Ｐ．６
四半期連結包括利益計算書 ……Ｐ．７
（３）継続企業の前提に関する注記 ……Ｐ．８
（４）セグメント情報等 ……Ｐ．８
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……Ｐ．９
４．補足情報 ……Ｐ．10
生産、受注及び販売の状況 ……Ｐ．10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、３月に発生した東日本大震災の影響による個人消費の落ち込み、企業の生産活動の低迷から、ようやく回復の兆しを見せ始めましたが、欧州に端を発する世界金融不安や米国の景気低迷により、かつて無い円高水準、株価の低迷が続くなど、景気の先行きが不透明な状況のうちに推移しました。こうした状況の中で、当第２四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）における業績は、売上高が182億９千２百万円（前第２四半期連結累計期間売上高269億６千９百万円）と前年同期に比べ86億７千７百万円の減収となり、営業利益は25億１千万円（前第２四半期連結累計期間営業利益53億５千９百万円）となりました。また、経常利益は24億５千１百万円（前第２四半期連結累計期間経常利益54億４千万円）となり、四半期純利益は14億９千５百万円（前第２四半期連結累計期間四半期純利益33億２千３百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①鉄道車両関連事業

国内向車両の西日本旅客鉄道株式会社向287系特急型電車や225系近郊型電車等、海外向車両のダラス高速運輸公社向低床式軽量電車やシアトル交通局向低床式軽量電車等により、売上高は179億２千９百万円（前第２四半期連結累計期間売上高265億９千８百万円）となり、営業利益は28億円（前第２四半期連結累計期間営業利益57億１千１百万円）となりました。

②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は３億６千３百万円（前第２四半期連結累計期間売上高３億７千２百万円）となり、営業利益は３億１百万円（前第２四半期連結累計期間営業利益２億９千７百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期連結会計期間末の資産合計は439億３千３百万円（前連結会計年度末455億３千８百万円）と16億５百万円の減少となりました。流動資産は主に仕掛品の減少等により、314億５千５百万円（前連結会計年度末327億２千６百万円）と12億７千万円の減少となりました。固定資産は、124億７千８百万円（前連結会計年度末128億１千２百万円）と３億３千４百万円の減少となりました。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末の負債合計は105億９千万円（前連結会計年度末132億１千６百万円）と26億２千６百万円の減少となりました。流動負債は主に未払費用の減少等により、79億２千８百万円（前連結会計年度末105億９千９百万円）と26億７千１万円の減少となりました。固定負債は26億６千１百万円（前連結会計年度末26億１千６百万円）と４千５百万円の増加となりました。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末の純資産合計は333億４千３百万円（前連結会計年度末323億２千２百万円）と10億２千万円の増加となりました。その主な要因は四半期純利益の計上等によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成23年8月4日発表の「決算短信」に記載致しました業績予想を下記のとおり変更しております。

（通期連結業績予想）
平成24年３月期通期（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	32,000	2,600	2,800	1,600
今回発表予想（B）	30,000	2,600	2,800	1,600
増減額（B－A）	△2,000	－	－	－
増減率（%）	△6.3	－	－	－
（ご参考）前期実績（平成23年３月期）	52,587	7,738	7,947	4,913

（修正理由）

売上高につきましては、車両事業における一部の案件が来期へ繰り下がることから、前回発表予想を下回る見通しとなりました。これによる減益はあるものの、第2四半期累計期間の利益が改善したため、通期予想の営業利益、経常利益、当期純利益は前回発表予想を変更しておりません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

・会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,416	16,664
受取手形及び売掛金	7,579	6,842
仕掛品	8,602	6,227
原材料及び貯蔵品	527	610
その他	1,641	1,170
貸倒引当金	△40	△60
流動資産合計	32,726	31,455
固定資産		
有形固定資産	8,071	7,847
無形固定資産	145	123
投資その他の資産		
投資有価証券	3,968	3,906
その他	686	657
貸倒引当金	△58	△56
投資その他の資産合計	4,595	4,507
固定資産合計	12,812	12,478
資産合計	45,538	43,933
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,136	4,016
未払法人税等	577	500
賞与引当金	294	561
製品保証引当金	837	726
受注損失引当金	371	－
その他	4,382	2,123
流動負債合計	10,599	7,928
固定負債		
退職給付引当金	1,030	1,123
その他	1,586	1,538
固定負債合計	2,616	2,661
負債合計	13,216	10,590

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	25,776	26,927
自己株式	△94	△94
株主資本合計	34,059	35,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222	186
繰延ヘッジ損益	－	△13
為替換算調整勘定	△1,960	△2,039
その他の包括利益累計額合計	△1,737	△1,867
純資産合計	32,322	33,343
負債純資産合計	45,538	43,933

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
売上高	26,969	18,292
売上原価	19,606	13,956
売上総利益	7,363	4,335
販売費及び一般管理費	2,004	1,824
営業利益	5,359	2,510
営業外収益		
受取利息	11	9
受取配当金	38	42
受取補償金	34	－
雑収入	70	32
営業外収益合計	154	84
営業外費用		
支払利息	7	2
為替差損	57	113
雑支出	8	26
営業外費用合計	72	143
経常利益	5,440	2,451
税金等調整前四半期純利益	5,440	2,451
法人税、住民税及び事業税	2,181	546
法人税等調整額	△64	409
法人税等合計	2,117	956
四半期純利益	3,323	1,495

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
四半期純利益	3,323	1,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△308	△36
繰延ヘッジ損益	39	△13
為替換算調整勘定	△327	△79
その他の包括利益合計	△595	△129
四半期包括利益	2,727	1,365
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,727	1,365

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額（注）１（百万円）	四半期連結損益計算書計上額（注）２（百万円）
	鉄道車両関連事業（百万円）	不動産賃貸事業（百万円）	計（百万円）		
売上高					
外部顧客への売上高	26,598	371	26,969	－	26,969
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	0	0	△0	－
計	26,598	372	26,970	△0	26,969
セグメント利益	5,711	297	6,009	△650	5,359

（注）１　セグメント利益の調整額△650百万円は、セグメント間取引消去△0百万円及び各報告セグメントに帰属していない全社費用△650百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　地域に関する情報

売上高

日本(百万円)	北米(百万円)	アフリカ(百万円)	アジア(百万円)	計(百万円)
11,530	13,460	7	1,971	26,969

（注）１　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
２　各区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……アメリカ合衆国
(2) アフリカ……エジプト・アラブ共和国
(3) アジア……アラブ首長国連邦、中華人民共和国(香港)

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額（注）１（百万円）	四半期連結損益計算書計上額（注）２（百万円）
	鉄道車両関連事業（百万円）	不動産賃貸事業（百万円）	計（百万円）		
売上高					
外部顧客への売上高	17,929	362	18,292	－	18,292
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	0	0	△0	－
計	17,929	363	18,293	△0	18,292
セグメント利益	2,800	301	3,101	△591	2,510

（注）１　セグメント利益の調整額△591百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△591百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　地域に関する情報

売上高

日本（百万円）	北米（百万円）	アフリカ（百万円）	アジア（百万円）	計（百万円）
9,973	6,030	1,833	455	18,292

（注）１　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
２　各区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……アメリカ合衆国
(2) アフリカ……エジプト・アラブ共和国
(3) アジア……アラブ首長国連邦、中華人民共和国（香港）

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第２四半期連結累計期間における生産実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	12,024	65.0
合計	12,024	65.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第２四半期連結累計期間における受注実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	7,697	55.4	28,837	46.0
合計	7,697	55.4	28,837	46.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第２四半期連結累計期間における販売実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	17,929	67.4
不動産賃貸事業	362	97.6
合計	18,292	67.8

（注）１　セグメント間の取引については相殺消去しております。

２　主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

前第２四半期連結累計期間			当第２四半期連結累計期間		
相手先	販売高(百万円)	割合(%)	相手先	販売高(百万円)	割合(%)
Dallas Area Rapid Transit (ダラス高速運輸公社)	10,060	37.3	西日本旅客鉄道株式会社	6,358	34.8
西日本旅客鉄道株式会社	5,680	21.1	Dallas Area Rapid Transit (ダラス高速運輸公社)	2,908	15.9
			三菱商事株式会社	2,225	12.2
東日本旅客鉄道株式会社	3,285	12.2	The Central Puget Sound Regional Transit Authority (シアトル交通局)	2,001	10.9

３　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上